

- もくじ
- 新年のごあいさつ 2
- 特集
- 第19回 絵のまち尾道四季展 入賞作品紹介 5
- 市税等の申告相談 8
- くらしの窓 10
- 「医療費のお知らせ」を送付します 他
- 健康・福祉 12
- 新型コロナウイルス感染症に関する情報 他
- 子育て 15
- 就学援助/就学支度資金・修学資金貸付 他
- スポーツ 18
- びんご運動公園キッズスポーツ塾参加者募集 他
- 芸術・文化 19
- 図書館の催し/美術館の催し
- 情報アラカルト 20
- 道路工事・通行規制にご注意を/市有地売却 他
- 相談 26

人の動き [12月23日現在] ※()内は前月比。

世帯	64,624世帯 (-75)
人口	男性 65,093人 (-84)
	女性 69,282人 (-59)
計	134,375人 (-143)

市内の交通事故 [12月23日現在] 令和3年広島県 交通安全年間スローガン ゆとりある 心と車間のディスタンス	件数 169件 (-76)
	負傷者 205人 (-88)
	死者 3人 (+1)
	※()内は前年比。

今月の納期限
2/1(月)

市県民税 ④
国民健康保険料 ⑦
介護保険料 ⑦
後期高齢者医療保険料 ⑦

今月の表紙



一生忘れられない光景とはどのようなものでしょう? 雲一つない青い空に色とりどりの風船が舞う姿は、それに値するものでした。見えなくなるまでずっと空を見上げていた子どもたちも、きっと同じ気持ちだったと思います。

尾道市役所 0848-38-9111	百島支所 0848-73-2701
因島総合支所 0845-22-1311	浦崎支所 0848-73-2001
御調支所 0848-76-2111	消防局 0848-55-9120
向島支所 0848-44-0110	尾道市立市民病院 0848-47-1155
瀬戸田支所 0845-27-2211	公立みつぎ総合病院 0848-76-1111

トピックス—Topics—

再生可能エネルギーで環境に優しいまちづくりを考える

尾道市が「ゼロカーボンシティ」を宣言し、再生可能エネルギーを推進して脱炭素社会に向けた取組を進めていくなか、瀬戸田高校の2年生が、出前授業で再生可能エネルギーの必要性を学び、人にも環境にも優しいまちづくりをテーマに、多くの人が共感できるキャッチコピーを考えました。



市長表敬訪問/敬称略



ミスなでしこ日本2020 出場
(令和2年12月27日=京都府)
鳥田有実

着物姿の美しさを競う大会に、尾道市出身の鳥田さんが広島県代表として日本大会に出場し、広島・尾道をPRしました。



第100回全国高等学校
ラグビーフットボール大会
出場

(令和2年12月27日~
1月9日=大阪府
(花園ラグビー場))
尾道高等学校ラグビー部

第67回広島県高等学校 ソフトテニス新人選手権 大会

(令和2年10・11・12月=
福山市・三原市など)
尾道高等学校
ソフトテニス部 (男子)
松本雅久、松浦 蒼
山田翔太、段原大樹
中島康夫、大本歩武



団体戦で優勝したほか、主将の松本さんは個人戦・シングルス優勝、また、松浦さんも個人戦で優勝しました。おめでとう!

■支援事業、新型コロナウイルスに関する情報等については、市HPをご覧ください。

新型コロナウイルス感染症に関するお知らせ (関連情報まとめ) [検索](#)



■広報おのみち1月号に掲載の行事については、新型コロナウイルス感染症拡大の状況により、縮小・中止の可能性がございます。事前に主催者にお問い合わせの上、ご参加ください。

特集

第19回 絵のまち尾道四季展 入賞作品紹介

尾道を題材にした絵画作品を公募する「絵のまち尾道四季展」。昭和58年に始まり、2年に1度のビエンナーレ形式での開催を続け、19回目を迎えました。今回はコロナ禍の影響で移動等が困難な中にも関わらず、406人、491点もの作品が寄せられました。

大学教授、美術評論家など、4人の審査員により作品審査会が行われ、選ばれた入賞作品のうち、23点を紙面でご紹介します。

◎ 絵のまち尾道四季展運営委員会事務局 (尾道市立美術館内 ☎0848-23-2281)

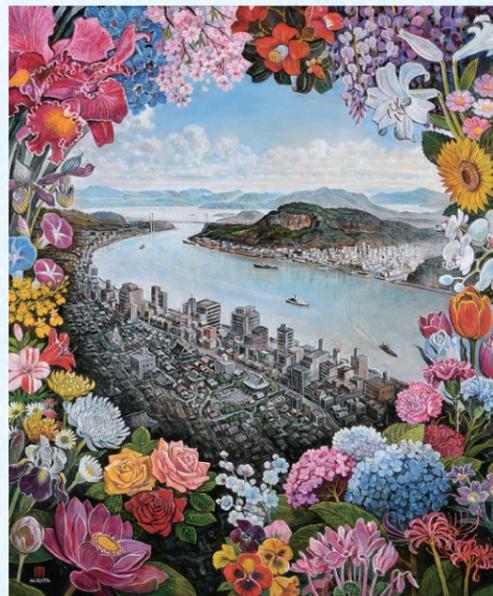
入賞作品

全23点

(敬称略)



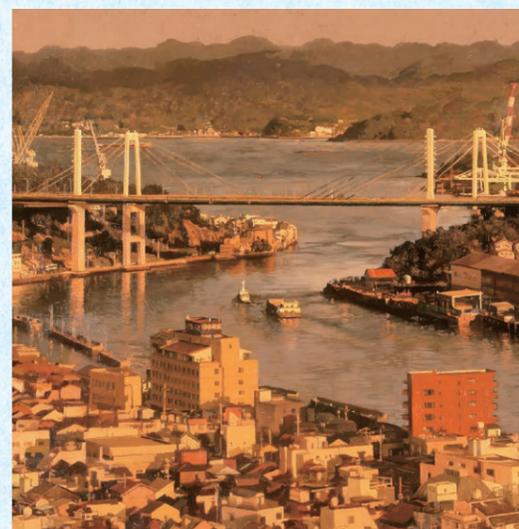
尾道賞
グランプリ



「花の尾道」
平田良雄 (千葉県)
油彩



小林和作賞



「尾道夕景《千光寺からの眺望》」
植松 誉 (静岡県)
油彩



審査員長
島田康寛
(美術評論家)

時代性を表しながら、新しい視点で 尾道を表現しようとする姿勢がうかがえました

コロナ禍で移動等が困難な中、大学生から90歳代の人まで、全国の幅広い層から、491点もの応募があったことをとても喜ばしく思います。

今回はコロナ禍の世相を反映してか、全体的に色彩や色調が暗い作品が多い印象でしたが、その中でも、尾道の自然や街の風景・暮らしの様子などを題材に、様々な表現方法を駆使して表現しようとした跡がうかがえます。

作品のモチーフでは、猫・坂・桜・林芙美子など多様で、ありきたりの風景でなく

様々な角度から新しい尾道の美を見出そうとした努力が見えました。技術的に見ても手慣れた技法があり、また画材も様々であり、それぞれの特徴が生かされています。

これらの作品に触れて、新たな尾道の魅力を再発見するきっかけになればと思います。

